

平成23年第1回定例会 議会報告

(平成23年 2月25日～3月25日)



かみくら 秦野市議会議員 神倉ひろあき

◎2月25日から始まった、第1回定例会は、市長の施政方針を皮切りに代表質問、議案審議、一般質問、常任委員会、予算特別委員会、議会運営委員会、議会活性化特別委員会、と続き3月25日、委員長報告をもって終了しました。以下、議員定数削減の陳情、予算特別委員会における私の質問・要望を、ご報告いたします。

★議員定数を削減する陳情・・・本会議で採択！！

・市民の皆さまも注目している 議員定数削減についての陳情は議会運営委員会では、2対7という結果で不採択でしたが、本会議において賛成多数で採択されました。

- ・社会情勢や行財政改革等を踏まえて、私は、賛成しました。
- ・6月議会において、条例改正され議員定数2名削減の24名となる予定です。

★予算特別委員会(文教福祉分科会)における質問 <教育委員会>

1. 基本方針と主な取組みについて

①幼小中一貫教育の推進は、この所、毎年取り上げられているが、目指す具体的な取組みは、どのようなものか。また、今までの教育と、どう違うのか。 (議 会)

②県の中高一貫教育は、中等学校設立という目標があったが、幼小中一貫教育の最終目標は何か。

2. 教育費

①問題行動等対策指導助手派遣事業費について

- ・昨年と同じ事業であるが、その成果や改善点はどのようなか。
- ・助手2名は西中と本町中に派遣されるが、2校だけで良いのだろうか。他校も巡回するという形にしては、いかがか。
- ・学校、家庭、地域の連携といわれているが、PTAの協力はどのようなか。
- ・生徒指導の在り方として、生徒の心に火をつける熱血先生の育成をお願いしたい。

②小学校耐震対策事業費について

- ・渋沢小学校の校舎に、耐震性の問題があるというが、構造耐震指数は、どうなのか。
- ・耐震補強までの、タイムスケジュールは、どのようなか。
- ・このような事を保護者に報告や説明をしたのかどうか。
- ・緊急地震速報受信システムを、耐震性に問題のある渋沢小、西小、末広小に設置されたが、これを活用した避難訓練を3校で実施するように要望。

③私立幼稚園等就園奨励費補助金について

- ・平成22年5月1日現在、市立幼稚園が、14園で、定数3290人に対し、在籍児童数1397人で、定数の約42%である。こうした状況を議論されての予算計上なのか。
- ・国庫補助分に加えて、更に、市が補助する必要性は乏しいのではないのか。
- ・行政評価(事業仕分け)で、補助金の廃止という結論が出ているが、どんな議論をしたのか。
- ・なぜ、私立幼稚園に行くのか、という事を分析し市立幼稚園の特色と魅力づくりに努めて頂きたい。

④スポーツ施設等維持管理費、スポーツ振興財団補助金について

- ・指定管理者制度について、どのような検討をし、どんな方向性をだしたのか。



<民生費>

1.ひとり暮らし高齢者等地域見守り事業費について

- ・事業内容と目的、特定地域だけでなく広く他の地域に拡大するのか。
- ・孤独死対策との関連をどう考えているのか。
- ・東日本大震災では、一人暮らし高齢者に登録している者に安否確認が来た。登録していない者への対応はどうか。
- ・孤独死は、年間3万人を超え、大きな社会問題になっている。高齢者が、地域から孤立することなく、安心して、元気に暮らせるよう、きめ細かな対策を講じて欲しい。

2.家庭保育委託費（保育ママ）、一時預かり事業補助金について

- ・1名の保育ママで、何名の幼児を預かるのか。
- ・保育ママ1名に、補助員が、常時1名というのは、ハードルが高いのではないかと。保育中の事故対応はどのようか。
- ・待機児童対策として以前から公共施設の空きスペースの活用を提案してきました。東京では、小学校の空き教室を活用して待機児童対策を講じているので、このような対策の実現を要望しました。

3.小児医療費助成事業費について

- ・子育て支援策として、対象年齢のさらなる拡大を要望しました。

4.表丹沢野外活動センター管理運営費について

- ・センターの新規事業である「チャレンジ・イングリッシュキャンプ」の事業内容と目的はどのようか。
- ・韓国坡州市英語村研修との関連、県内アメリカンスクールとの連携、センターでのALTとの合宿の推進等はいかがか。
- ・多くの児童生徒が広く生きた英語を学べる環境の整備を提案しました。

5.生活保護費について

- ・約29億円の予算であるが、その内訳はどうか。・・・生活保護世帯は昨年末で、1120世帯(1472人)で外国籍の方は26世帯で、51人である。
- ・医療費が、約14億円であるが、その要因と今後の対策についての見解はいかがか。
- ・医療機関での本人確認は徹底されているのか。医療費の増大に鑑みても医療機関のレセプト請求の点検等を徹底した方が良いのではないかと。

<国民健康保険特別会計>

- 1.施政方針に年々増大する医療費に対応するため、「レセプト点検の強化、ジェネリック医薬品の使用促進を更に強化」を掲げているが、①ジェネリック医薬品の普及率は、本市でどのくらいなのか。②平成22年度の薬代は、約24億円になるが、23年度予算では、どの位、ジェネリック薬品で対応する見込みなのか。

- ・ジェネリック薬品を使用して効果を上げている広島県呉市などを参考に国保財政の健全化に努めて頂きたい。

◎東日本大震災について

被災地の皆様に心より お見舞い申し上げます。

1.これまで係わった支援活動

- ・(社) 秦野青年会議所の募金活動。
- ・青年三団体と連携して、秦野市放置自転車を整備して、被災地に支援物資として送る活動。
- ・個人としての義援金。

2.今後の活動

- ・被災地現場を検証し、今後の秦野市の安心・安全まちづくりに寄与いたします。

・今後も微力ながら被災地支援に、でき得る限り

努力してまいります。

(募金活動)

●〒259-1322 秦野市洪沢 2-5-13 TEL & FAX 0463-88-3655 携帯:090-3533-8034

[Eメール kamikura5@yahoo.co.jp](mailto:kamikura5@yahoo.co.jp) 神倉ひろあき 平成23年第1回定例会 議会報告

●市民の皆様のご意見ご要望をお知らせください！！

